

令和2年度京都スマートプロダクト認定製品等一覧

(企業名 五十音順)

	企業名	所在地	製品名(製品群)	製品概要※
1	株式会社 Anamorphosis Networks	京都市 (左京区)	OpenPoC	誰でも無料でAI導入の実証実験を自社で行うことができるサービス。AI導入は初期費用が高く、また導入までに時間がかかることから、中小企業にはハードルが高い。中小企業でも初期費用と時間のコストを抑えながらAI導入を可能にすることで、スマート社会の実現に寄与。
2	エイジシステム 株式会社	京都市 (下京区)	リモートエッジAI端末 「AleMo」	機械の動作音をAI学習して、異常音を検出すれば通知するエッジ端末。録音すれば再学習するので対象が変わってもリユース可能であり、小型軽量のため持ち運びに便利で、無線LANでのリモートチェックも可能。AIによる自動監視により、中小企業等の生産性と品質の向上に寄与。
3	NKE株式会社	京都市 (伏見区)	CO2れんら君	空間のCO2濃度と温湿度をセンサで24時間測定し、様々なモニタで10秒ごと更新の数値を表示。空気環境という見えないものを数値で分かりやすく表示し、環境状態を「見える化」することで効率的に換気や冷暖房の調整が可能となり、省エネルギー及び健康増進に寄与。
4	株式会社 エネテク	京都市 (中京区) ※京都営業所 本社は愛知県 小牧市	太陽光あんしんメンテナンス 「ソラバト」	太陽光発電システムの長期安定稼働にはメンテナンスが必要なため、O&M(運用および保守点検)を事業化。全国の発電設備のほか、最近では海外からの依頼にも対応。最新の検査技術・機器を積極的に取り入れ、太陽光発電システムの安定稼働、再生可能エネルギーの普及拡大に寄与。
5	株式会社 Geek Guild	京都市 (西京区)	スマートエネルギーAI (発電予測・消費電力予測・ 異常検知)	太陽光発電の発電予測、消費電力予測、異常検知のAIラインアップ。既存の発電監視システムに連携でき、また、少ないデータでも高精度の予測ができることが特徴。早期に異常を検出し、安定した発電量を保つこと等により、再エネ活用等に寄与。
6	株式会社 クリーンバブル研究所	木津川市	新型コロナウイルス除菌装置 (手洗い用)	殺菌作用のあるオゾンに水を溶けづらいため、マイクロナノバブル発生器によりマイクロナノバブル化することで溶解度が3倍以上になり効率よく溶かすことができ、省エネ等に寄与。また、藤田医科大学村田教授により、低濃度オゾン水による新型コロナウイルスの不活化が確認された。
7	コフロック株式会社	京田辺市	ガス発生装置 M II series	PSA(圧カスイング吸着)方式でガスを発生。原料は大気であり、ガスポンプが不要なため、ガス供給のための運送不要で安定したガスの連続供給が可能であり、大幅な省エネ等に寄与。小規模生産ライン、大学・企業の研究室で最も身近なガス発生装置として利用されている。
8	パネフリ工業株式会社	長岡京市	環境にやさしい自然資源を 活用した生ゴミ処理機と コケ駆除剤 (ダスクリンくるくるⅢ型・ コケそうじスプレー)	・微生物の力で生ごみを分解処理。手で生ごみを攪拌するので電気を使わず、燃焼エネルギーも使わないので環境への負荷が少ない。好気性分解のため臭いも最小限、手入れも簡単、低コストで家庭でも導入しやすく、循環型社会の実現に寄与。 ・コケそうじは、天然由来かつ安全性の高い原料だけを厳選して、環境に優しく、人畜無害なものを商品化。
9	mui Lab株式会社	京都市 (中京区)	mui M1	スマートホームハブとして機能し、IoT電球やスマートスピーカーの制御が可能なIoTデバイス。自然素材である木材を使用し、製造工程全てを京都府内で実施。高いデザイン性ととも、コミュニケーション機能、UI/UXデザインを生かした情報の可視化により、よりユーザーに身近なスマートホーム体験を提供。

※「製品概要」は、応募シートを基に事務局において記載したものである。